

令和 6 年 11 月 14 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名・・・医療法人 仁風会 雲陽の里

サービス種類・・・認知症対応型共同生活介護事業所

会議開催日・・・令和 6 年 11 月 12 日

開催場所・・・雲陽の里

出席者

事業所	1 人	利用者	人
利用者家族		地域代表者	3 人
松江市職員		包括支援センター	1 人
知見を有する者		その他 ()	人

活動状況報告

1) 入所状況について

- ・現在入所者 8 名、1 名を選考中。

2) 生活状況・活動報告

◎10/24 松江市介護保険課による運営指導（前回平成 30 年）

文書不備等、複数の指摘を受けているので現在改善対応中

◎10/25 秋の行事「カラオケ大会」

法人内の機材をリフト付きの車で運び開催、予想以上に好評だったので今後の定期レクリエーションとして月に 1 回程度は継続していきたい。

◎12 月に忘年会を予定している。

◎9 月法人研修「褥瘡について」職員全員参加

◎10 月法人研修「行動制限最小化」職員全員参加

◎11 月法人研修「精神科医療について」職員 5 名参加

◎11 月法人研修「虐待防止」参加予定

◎12 月法人研修「総合防災訓練」参加予定

3) ・インシデント及び事故報告（12 件）内容と対策について報告。

玄関の赤外線センサーが外気温が高すぎて反応しない事があった。気候的に落ち着いたが来年までの課題でもある。

4) 身体拘束等虐待に関する報告について

- ・該当する事案はない

この件についても虐待と身体拘束は全く別物であるので、記録や研修をしっかりと分けて考えるようにと指摘あり。

意見交換

地) 地域代表者に自治協会会長が参加する規定があるのか確認したい。

事) 会長である規定はない、私の記憶にある参加者の交代の中で、先々代の会長さんが任期終了と共に参加終了と言われた時に、どなたか後任の方を紹介していただけないかをお願いし次の会長さんを紹介された。先々代の会長さんが選任された経緯については私以前の施設長の時なのでわからない。

包) 何かの縁で引き受けた方が会長であったために、その後を次の会長さんに引き継いでいるのではないだろうか。地域の事が良く分かる民生委員さんなどが参加される事が多い。

地) 了解した。

事) 玄関のセンサーについて、玄関口に長く留まる方が 2 名ありチャイムが鳴り続ける事でかえって職員の注意が向かない事があったので、外に出られた時になるようにセンサーを変更したが気温が高いと表面温度の差を赤外線センサーが感知できずチャイムが鳴らない事があり、外に出られた事に気付きにくい事があった。

包) 温度に関係のないドアが動いたら鈴が鳴るような事も考えた方がいいのではないかな。

事) 涼しくなって今のところ良くなったが、今後に向けて改善していきたい。

事) 運営指導の場で地域参加の希薄さを指摘されている。以前は公民館活動のサークルの方に来ていただくような行事も多かったが、法人の感染予防対策の考えは非常に用心深いために外部の方が施設内に入れるようにはなっておらず施設としても残念に感じている。

包) 他の施設でも検討課題となるところが多いようだ、どこまでなら解除していいのか不安を感じ躊躇していると聞く。

事) 防災についても地域防災協定はあるものの具体的に動けていない。

地) 地域としては馬橋川が溢れるような水害の可能性は低いと考えている。あるとすれば地震や火災ではないかと思われる。原発事故があれば全員避難となるだろうし。

施設内に入るのが難しいのであれば、とりあえず地区の防災訓練等に参加してみてもどうか。

事) できそうな事からやっていきたいと思うのでお願いしたい。

地) その時には案内を送る。

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価をうけることができたか	
☐ 要望・助言等を受ける機会を設けたか	